

優良現場の紹介

1. 表彰年度：平成30年度
2. 事業場名：東急・東鉄・小倉特定建設工事共同企業体
3. 工事名：北陸新幹線、脇本トンネル他工事
4. 発注者名：独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 鉄道建設本部 大阪支社

5. 工事概要

北陸新幹線は高崎(群馬県)と大阪を結ぶ約 600km の路線(高崎～金沢(石川県)間は開業)で、金沢～敦賀(福井県)間は令和4年度末の完成を目指して整備中である。

脇本トンネルは福井県南条郡南越前町で延長 1,791m(トンネル 1,450m, 高架橋 169m, 土工 87m)の工事を進めている。

6. 表彰対象となった具体的内容

①火薬類の保安管理体制

- 火薬類取扱いに関する所長方針が見通しの良いバッチャプラント壁面に大きく表示され、所長の率先した取組姿勢が明確化され、火薬管理に確実に反映されている(写真1)。

- 見張所内に消費日毎の火薬類消費量をホワイトボードに表示し、消費量の「見える化」を実践して確実な管理を推進している(写真2)。

- 火薬類関係の掲示物を事務所や会議室、休憩所、朝礼広場等のいたるところに専用スペースを設けて見易く掲示されており、保安管理に対する強い姿勢と意識高揚を図っている。

②取扱所・火工所の管理

- WEB カメラによる監視システムを導入して見張所から火工所や取扱所を常時監視するとともに保安責任者のパソコンからも常時確認できる体制を整えている。
- 取扱所や火工所基礎をコンクリートで嵩上げし、浸水対策が施されている。
- 火薬類取扱い中は取扱所と火工所外柵を内鍵で施錠し、盗難防止に努めている。

③発破場所の管理

- 発破母線を防護管で養生し、破損防止を図るとともに電線類との離隔表示板と離隔距離のスプレー表示で注意喚起を行っている(写真3)。

④火薬類の運搬

- 火薬運搬車に ES バーとバッテリー収納箱を常備して注意喚起と運搬中の暴発防止に努めている。
- 発破合図のアナウンスとともに音楽を流す工夫をし、発破の前後で音楽を変え、合図を聞き逃してもどのような状況であるかが誰でもわかる配慮がなされている。

⑤その他(安全衛生対策・環境対策・地域貢献等)

- 場内仮舗装と坑口にセンサー式タイヤ洗浄機を設置して、道路汚損や粉塵飛散を防止している。
- ずり置き場の積み込み箇所にトラックスケールを常置し、バックホウオペはずり積み込み量を確認でき、過積載防止に努めている。



写真1



写真2



写真3